

第7回構造色シンポジウム

鳥の羽根の色の秘密

- 色の作り方、見え方、その役割

日時: 2006年12月2日、13:00より

会場: 慶應義塾大学、日吉キャンパス
来往舎・シンポジウムスペース

参加費: 無料

予定プログラム

チュートリアルセッション

木下修一(大阪大学)「鳥好きのための構造色入門」

第一部 シンポジウム

吉岡伸也(大阪大学)「宝石のような鳥の羽根 - 構造色の仕組み」

秋山豊子(慶應義塾大学)「鳥類の色素細胞による体色発現の仕組み」

森本 元(立教大学)「鳥類における色彩信号の機能 ~ 構造色の働きは? ルリビタキの事例」

高橋麻理子(東京大学)「クジャクのオスはなぜ美しい? ~ 配偶者選択と装飾羽の進化 ~」

第二部 構造色研究一般の口頭発表

第三部 ポスター発表

主催者: 秋山豊子(慶應義塾大学・生物学教室)

連絡先: akiyama@hc.cc.keio.ac.jp、045-566-1334

参加・発表申込: 構造色研究会 06-6879-4600

木下修一(skino@fbs.osaka-u.ac.jp)

吉岡伸也(syoshi@fbs.osaka-u.ac.jp)

詳細は構造色研究会HP

<http://mph.fbs.osaka-u.ac.jp/~ssc/>

